

令和 7年度

事務事業評価表 (令和 6年度 の実績評価)

記入年月日
令和 7 年 4 月 18 日

事務事業名		桜川市岩瀬福祉センター管理事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	010401000467
		政策体系上の位置付け				単独/補助	単独		040101
政策体系	総合計画の施策名	O104 地域福祉の推進						所属課	社会福祉課
	政策名	O1 子どもから高齢者まで健康で共生のまちづくり						課長名	
	施策名	O4 地域福祉の推進						グループ	社会福祉G
	手段名	O1 ①地域の活動に参加できるまちづくりの推進						担当者名	
財務会計上の位置付け						事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	一般会計			
	01	03	01	11	01	岩瀬福祉センター管理事業			
法令根拠	桜川市福祉センターの設置及び管理に関する条例及び条例施行規則					単年度繰返し (平成17年度~)			
						☞ 期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要

手段	①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
	<p>【事務事業の内容】</p> <p>市民の在宅福祉対策の総合的・効率的展開を図るための活動拠点として、福祉ニーズに応じた各種相談、情報及び福祉活動の場の提供を行っている福祉センターの管理事業である。指定管理者制度を導入し、桜川市社会福祉協議会が指定管理者(R5年度から5年間)として管理を行っている。</p> <p>指定管理者と市は、基本協定の中で、施設管理に関する責任分担を明確にし、また、利用状況、管理状況等の報告を受けている。</p> <p>【事業費の内訳】</p> <p>委託料(指定管理料)、使用料及び賃借料(土地借上げ料)、需用費(10万円以上の修繕料(基本協定に基づき、市と指定管理者との協議による))</p>	<p>【主な活動】</p> <p>管理業務として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○指定管理者事業計画書の受理・審査、指定管理料の支払い、施設修繕への対応 ○指定管理者による施設の維持管理・運営

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
子どもから高齢者、障害のある方等誰もが集い、交流する場を提供することにより、より多くの人に利用してもらえる。	年間開館日数	日	243.00	243.00	242.00	242.00	243.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
市民	人口	人	36,794.00	36,120.00	35,356.00	34,734.00	34,112.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
地域福祉の拠点施設として、市民が地域福祉の増進と福祉活動の育成、また生活の向上に向けて安心・安全に利用することができる。	利用者数(延べ人数)	人	19,219.00	18,628.00	19,500.00	19,500.00	19,500.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量(事業費)の推移

投入量	事業費	財源内訳	千円	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	期間限定総投入量
				(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	
		国庫支出金	千円	0	0	0			
		県支出金	千円	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0			
		使用料・手数料	千円	0	0	0			
		その他	千円	0	0	0			
		一般財源	千円	11,573	12,303	10,774			
		事業費計(A)	千円	11,573	12,303	10,774			
		正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人			

事業費の内訳	06年度事業費 実績 (千円)			07年度事業費 予算 (千円)		
	10 需用費	1,529		12 委託料	8,870	
	12 委託料	8,870		13 使用料及び賃借料	1,904	
	13 使用料及び賃借料	1,904				
	合計		12,303	合計		10,774

(4) 当該年度の実施内容

※年度ごとに事業内容を記入する	07年度の事業内容	08年度の事業内容	09年度の事業内容
	○指定管理者事業計画書の受理・審査、指定管理料の支払い、施設修繕への対応 ○指定管理者による施設の維持管理・運営	○指定管理者事業計画書の受理・審査、指定管理料の支払い、施設修繕への対応 ○指定管理者による施設の維持管理・運営	○指定管理者事業計画書の受理・審査、指定管理料の支払い、施設修繕への対応 ○指定管理者による施設の維持管理・運営 ○令和10年度の指定管理者の更新にか かる事業者選定事務

				この事業自体は正事務	
事務事業名	桜川市岩瀬福祉センター管理事業	事務事業No.	10401000467	所属課	社会福祉課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
平成8年12月開設、市民の在宅福祉対策の、総合的、効率的展開を図るための活動拠点として設置された。建築年数の経過により、施設・設備の老朽化が進み、修繕箇所が増えてきている。平成19年度より指定管理者制度を導入し、指定管理者が施設管理を行っている。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
特になし					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

現 状 維 持		評 価 項 目	
① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)			
現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	地域福祉増進の拠点施設として、また人々の交流の場として提供することにより、コミュニティスペースとして機能している。	
② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)			
現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	桜川市福祉センターの設置及び管理に関する条例に基づき、市民の在宅福祉対策の総合的、効率的展開を図るための活動拠点として、福祉ニーズに応じた各種相談、情報及び福祉活動の場の提供を行う施設として設置されている。	
③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)			
現状維持	<input type="checkbox"/> 向上余地がない	現状において、指定管理者による施設管理が問題なく行われており、成果があると考えられる。	
④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)			
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	地域福祉の拠点となる福祉センターは、地域福祉の増進や憩いの場の提供等、世代間交流のため必要な施設である。	
⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名			
有効性	<input type="checkbox"/> 余地がない	類似する施設がないため、統廃合・連携はできない。	
⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)			
効率性	<input type="checkbox"/> 削減余地がない	指定管理者制度を導入し、民間のノウハウを活かすことにより、サービスの質を下げることなく事業費を削減しており、削減は期待できない。施設の老朽化に伴い修繕費の増加が想定され、指定管理者制度の事務事業であり人件費を削減はできない。	
⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)			
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	市民に開放し、利用者の使用条件や使用金額は同一条件であり、公正・公平である。	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																												
①目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉増進の拠点施設として、また人々の交流の場として機能している。 ・施設の老朽化に伴い、修繕費の増加が想定される。 ・令和4年度に指定管理の更新をし、令和5年度～9年度まで引き続き桜川市社会福祉協議会が指定管理者として管理を行う。 																												
②有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
③効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
④公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																													
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																												
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → (複数回答可) <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 目的の再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 効率性の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 有効性の改善</td> <td><input type="checkbox"/> 公平性の改善</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 統廃合ができる</td> <td><input type="checkbox"/> 連携ができる</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 目的の再設定	<input type="checkbox"/> 効率性の改善	<input type="checkbox"/> 有効性の改善	<input type="checkbox"/> 公平性の改善	<input type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 連携ができる	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 目的の再設定	<input type="checkbox"/> 効率性の改善																													
<input type="checkbox"/> 有効性の改善	<input type="checkbox"/> 公平性の改善																													
<input type="checkbox"/> 統廃合ができる	<input type="checkbox"/> 連携ができる																													
		コスト																												
		削減	維持	増加																										
成果	向上																													
	維持		○	×																										
	低下		×	×																										
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果																												
		成果優先度評価結果 ③																												

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価	確認欄
<input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	<input type="checkbox"/>